

第1章 地域の自然が育む豊かなまち

自然資源の保全

自然環境を大切にします

○緑化・公園整備の促進

■町内緑化事業 75万円

各町内会へ花苗1万本を無料配布します。

■町道植樹マスの植栽等整備 351万円

市街地区の町道の街路樹の植樹マスの一部を整備、植栽を行います。また、町道の一部の植樹マスに花を植えます。

■町内公園施設の整備 122万円

- ・オロちゃんランド整備 56万円
丸太階段補修他
- ・バラ園整備 60万円
広葉樹チップ購入、バラ植栽技術指導委託他
- ・レストパーク整備 6万円

○海鳥の保護対策

■海鳥センターの運営 44万円 (使用料：43万円・道費：1万円)

施設の維持管理、来館者への展示解説、団体の受け入れや体験プログラムの実施、ビオトープ造成への協力、傷病鳥の保護飼育などを行います。

■海鳥センターの整備 6万円

老朽化した機器及び展示物の修繕、専門書等を購入します。

■海鳥保護への対策(新規) 65万円 (海鳥保護基金：20万円)

貴重な観光資源でもある天売島の海鳥を保護するため、町独自の対策として環境省や道などと連携した各種研修会・説明会を開催するほか、調査活動を行います。

■希少野生動物の保護 236万円 (国費：200万円)

誰でも気軽に参加できる自然観察会等の開催により、自然環境への興味と関心を広げる活動を進めます。

- ・天売、焼尻自然観察会、自然環境講座の開催
- ・環境教育指導者講習会の開催
- ・ジュニアレンジャーや中高生によるエコクラブ交流会の参加

■野生動物への対策 9万円

天売島の海鳥類の保護増殖を図るため、島民や関係機関等に配布する機関紙の作成費用を補助します。



土地利用

住みやすい土地の利用方法を考えます

○計画的な土地利用

■地籍調査の実施 7,526万円 (国費：3,535万円・道費：1,767万円)

国土調査法に基づき、町内の土地所有者、地番、境界などを調査・測量し、地籍の明確化、紛争の防止、その他多目的に活用します。

- <全体事業費> 8億6,200万円
- <事業年度> 平成10年度～平成35年度
- <今年度対象地区>
栄町、南町、緑町、寿町、中央、朝日の各一部 36.98平方キロメートル